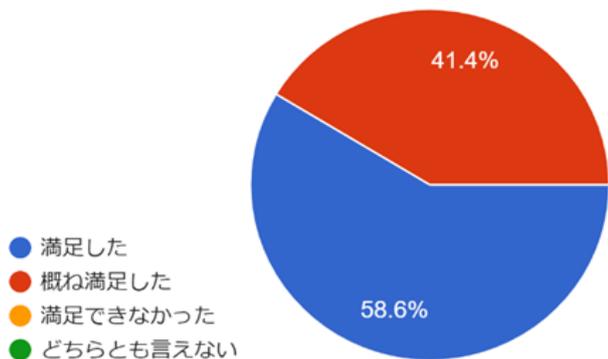


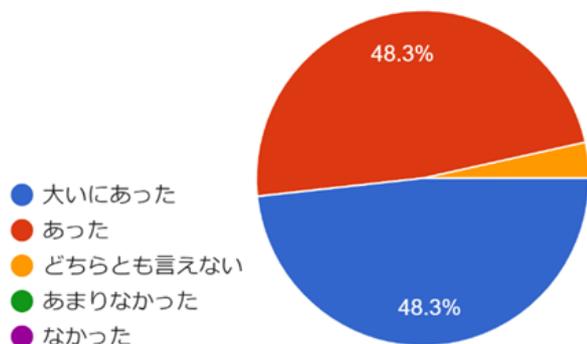
【令和6年度第1回研修会アンケート結果】

1. 今回の研修内容について



各市の BCP 取り組みがなんとなく理解できた。
各市町の防災情報がわかった。
色んな市町の災害対策について確認できて良かった。災害に対する意識が高まった。
防災のことが身近になりました。
市町の担当者の方の話も聞いて良かった。他事業所の BCP の話も聞いて良かった。
ケアマネとして何が出来るか考えるよい機会になった。
なかなか防災について話をする機会はないのでよかった
4 市の取り組み、状況を知ることができ良かったです
市の検討中の内容が、多いので市町の様子を聞く事ができ良かった
各市町の活動が分かった 市町の人と話が出来て良かった 市と直接話ができる
防災の危機が高まる中で普段の話し合いの大切さと地域力を知りました。
BCP について市町村の危機管理担当者と地域包括支援センターの担当者から講義を聞きまた、
それぞれの居宅の対応を聞くことができました
各市町の現状が良く分かった。まだ未確定な事も多く、有事の際の対応の仕方に不安がある。

2. 業務に活かせるような点がありましたか。



災害時の連携の取り方 優先順位の確認、利用者の地域力の確認
リスクの数値化 優先順位の確認、ハザードマップの確認
担当利用者の災害時の対応を検討したいと思いました。
事業所の BCP に活かせると感じた。事業所に戻り、共有したい。
身近な自助について考え、利用者にも呼びかけていきたい。
安否確認方法、担当者会議に災害時の話をする事など。

トリアージ ケアマネとして何をしたらよいか。

災害の場所が細かく分かり避難に活用できると思う。 具体的な対策が分かった。

福祉避難所の受入れの判断に介護度だけでは優先順位がつけられないので、環境や家族、住まい等、色々な因子で数値化する(特養の優先入所申請みたいな)

月1回の訪問時に避難場所を一緒に知る、家族と行って見てもらう様をお願いします。171の伝言ダイヤルの存在を伝える

福祉避難所についての説明ができる 利用者の優先順位の確認 優先順位のつけかたの工夫 点数化してきめる 各事業所の対応を確認緊急時の対応を計画書に載せる

BCP をもう一度見直し、有事の際に対応できるようにしておかないといけないと思った。

3. 本日の研修でわからない事、もっと聞きたい事などありますか。

地域力について掘り下げてほしいです。

福祉避難所について、初動の対応の仕方、どんな協力をすればいいのかと思った。

4. 今後、学びたい研修などご意見お聞かせください。

BCP についてもっと深めて行きたい

地域力

施設を含め、所属する市町との連携の取り方。地域で実際どのようにするべきか、深めていきたい。

災害対策本部（行政）と顔の見える関係づくりをし、有事の際に困る事の内容に備えるためにはどのようにしたら良いかなど学びたい。

5. 研修の開催時期・方法等、ご意見お聞かせください。

できれば月の前半の開催を希望です。

話易くスムーズでした。

6. 所属はどちらになりますか。

